

保存版

そばに置いてください

札幌市

南区版

地震防災マップ

想定される地震による揺れを確認し、地震災害に対する
日頃の備えや災害時の行動などを確認しましょう。



2018年北海道胆振東部地震

目次

地震防災マップとは	1
各マップについて	1
索引図	2
南区①	3
南区②	5
南区③	7
指定避難所一覧	9
事前の備え	10
地震発生時の行動	11
わが家の防災メモ	13
備蓄品・非常持出品	13
知っておこう	14
情報の入手先	15



地震防災マップとは

大きな地震が発生すると、建物が倒壊したり、家具が倒れて人が下敷きになるなどの被害や道路や電気、水道などのライフラインへの被害や火災も発生します。また、冬季には積雪や寒さで、更に大きな被害が出るおそれがあります。

地震防災マップは、第4次地震被害想定^{*}で想定された「揺れの強さ（震度分布）」、「液状化の危険度」および「家屋全壊率」を図示し、あわせて地震被害に対する事前の備えや災害時の行動などの情報を載せております。

災害時はもとより、日頃の防災対策にご活用ください。

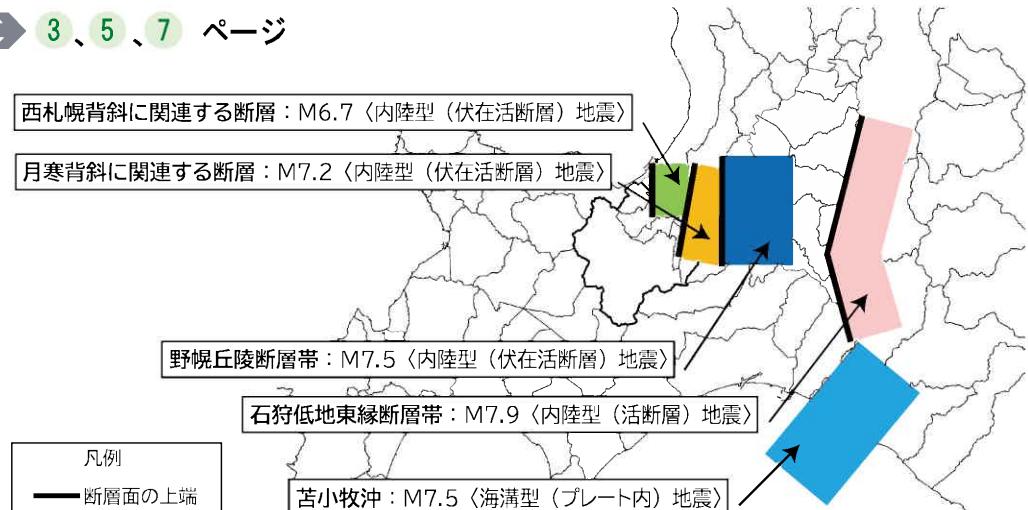
*第4次地震被害想定（令和3年8月）：最新の知見等を基に札幌市に最大級の被害をもたらすと考えられる地震を想定して被害を予測したものです。

各マップについて

震度分布図

→ 3、5、7 ページ

札幌市に大きな影響を与えると想定される地震は5つあります。これらの地震により予想される揺れの強さを重ね合わせ、それぞれの地点で予想される最大の震度を表しています。予想される揺れの強さや避難場所を確認しましょう。



揺れと被害

揺れが強いと、立っていることも困難になります。

震度は、地震動の強さの程度を表すもので、震度計を用いて観測します。実際にどう揺れるかは、地震の規模（マグニチュード）だけでなく、震源からの距離や地盤条件などに左右されます。



大半の人が恐怖を感じ、ものにつかりたいと感じる。



物につからないと歩くことが難しい。



立っていることが困難になる。



はないと動くことができない。飛ばされることもある。

気象庁：「気象庁震度階級関連解説表」を加工して作成 <https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/shindo/index.html>

液状化危険度図

→ 4、6、8 ページ

液状化の起こりやすさを4段階で表しています。地震が起きたときに、液状化が起きやすい地域を事前に確認しましょう。

家屋全壊率図

→ 3、5、7 ページ

地域ごとの地震によって建物がどの程度倒壊するか、その程度を5段階で表しています。建物が倒壊しやすい地域を事前に確認しましょう。

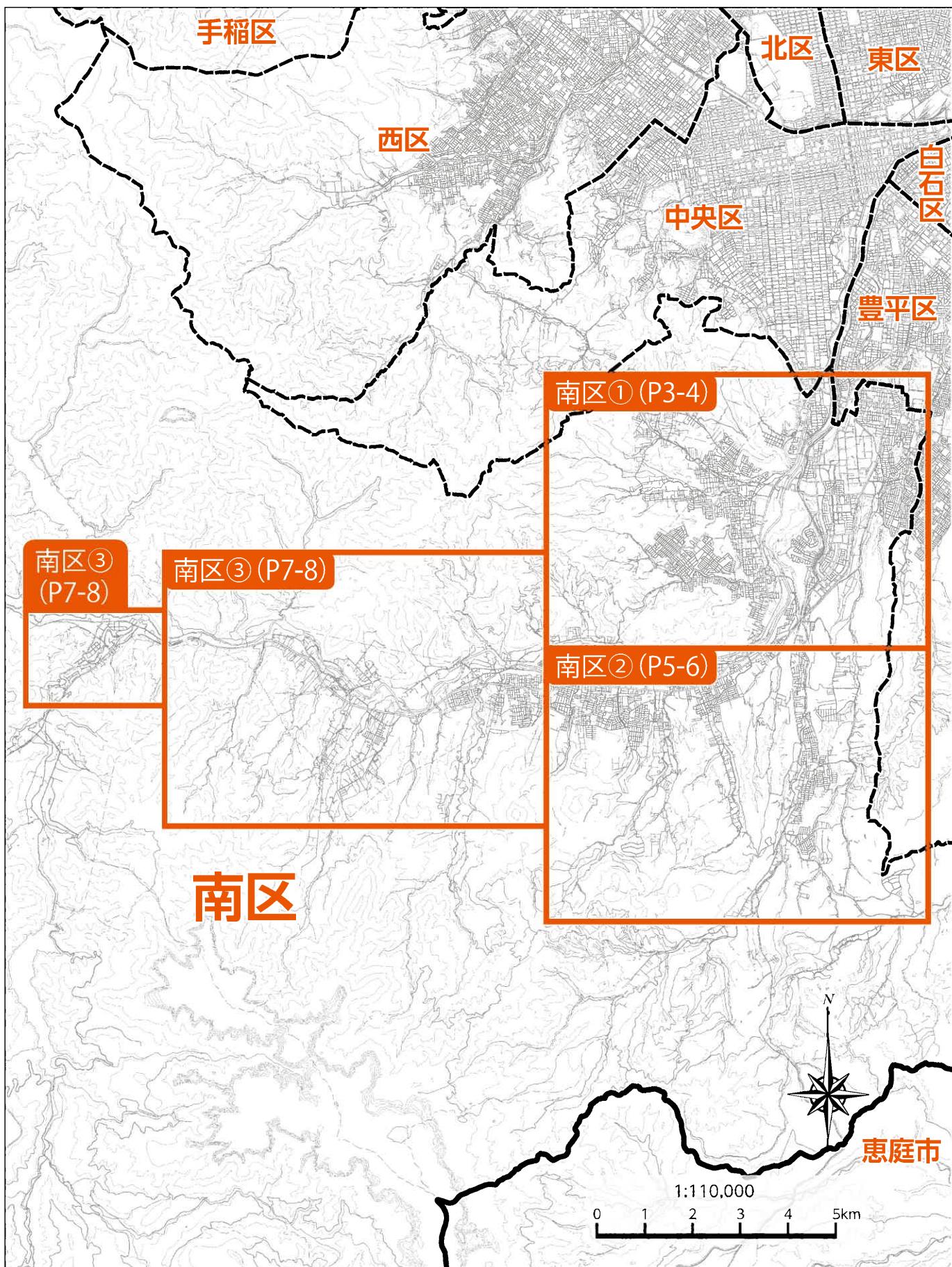
索引図

▶震度分布図、液状化危険度図、家屋全壊率図は、「札幌市地図情報サービス」でも確認することができます。

札幌地図情報サービス

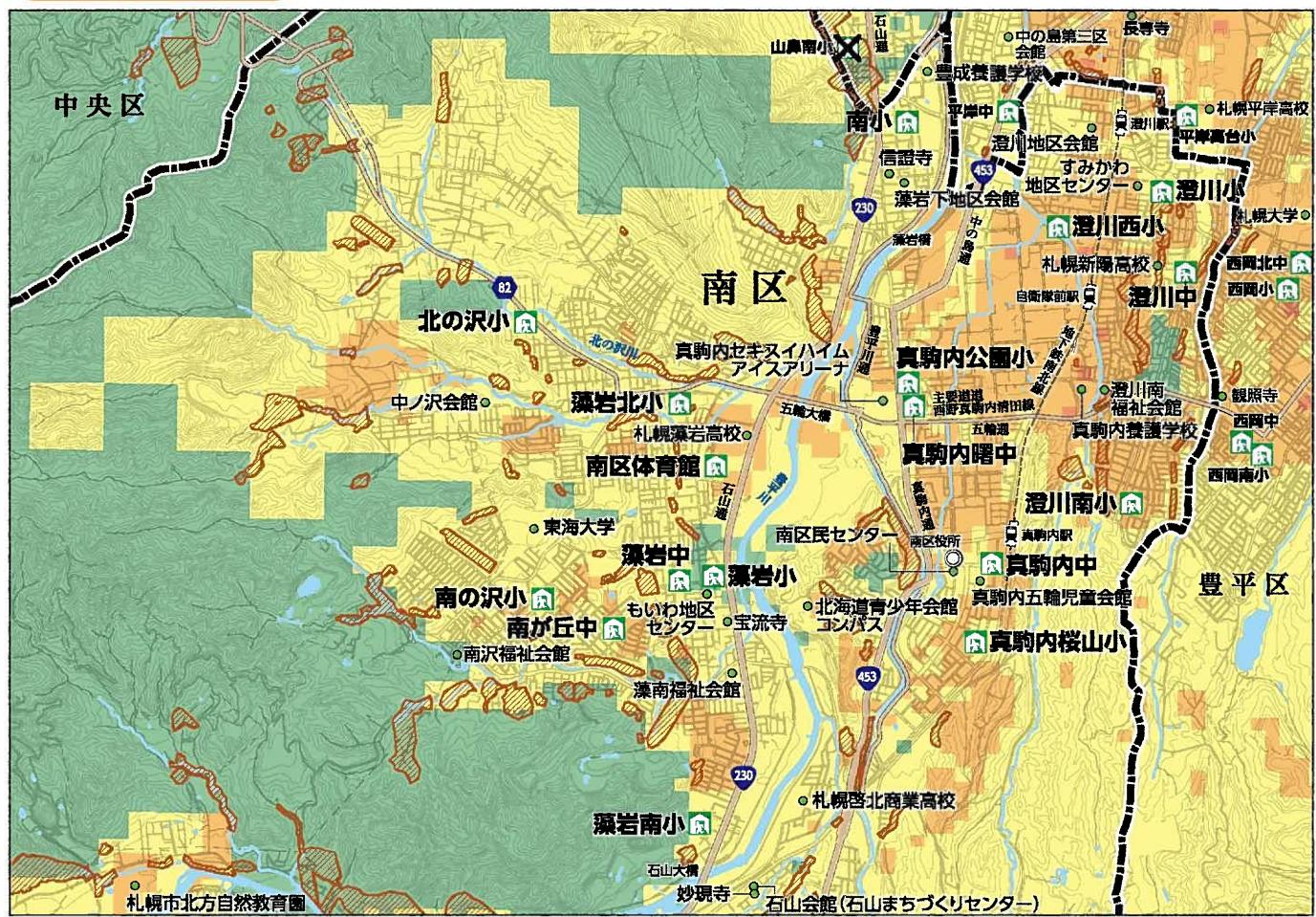
検索

https://www.city.sapporo.jp/johoo/it/web_gis/web_gis.html

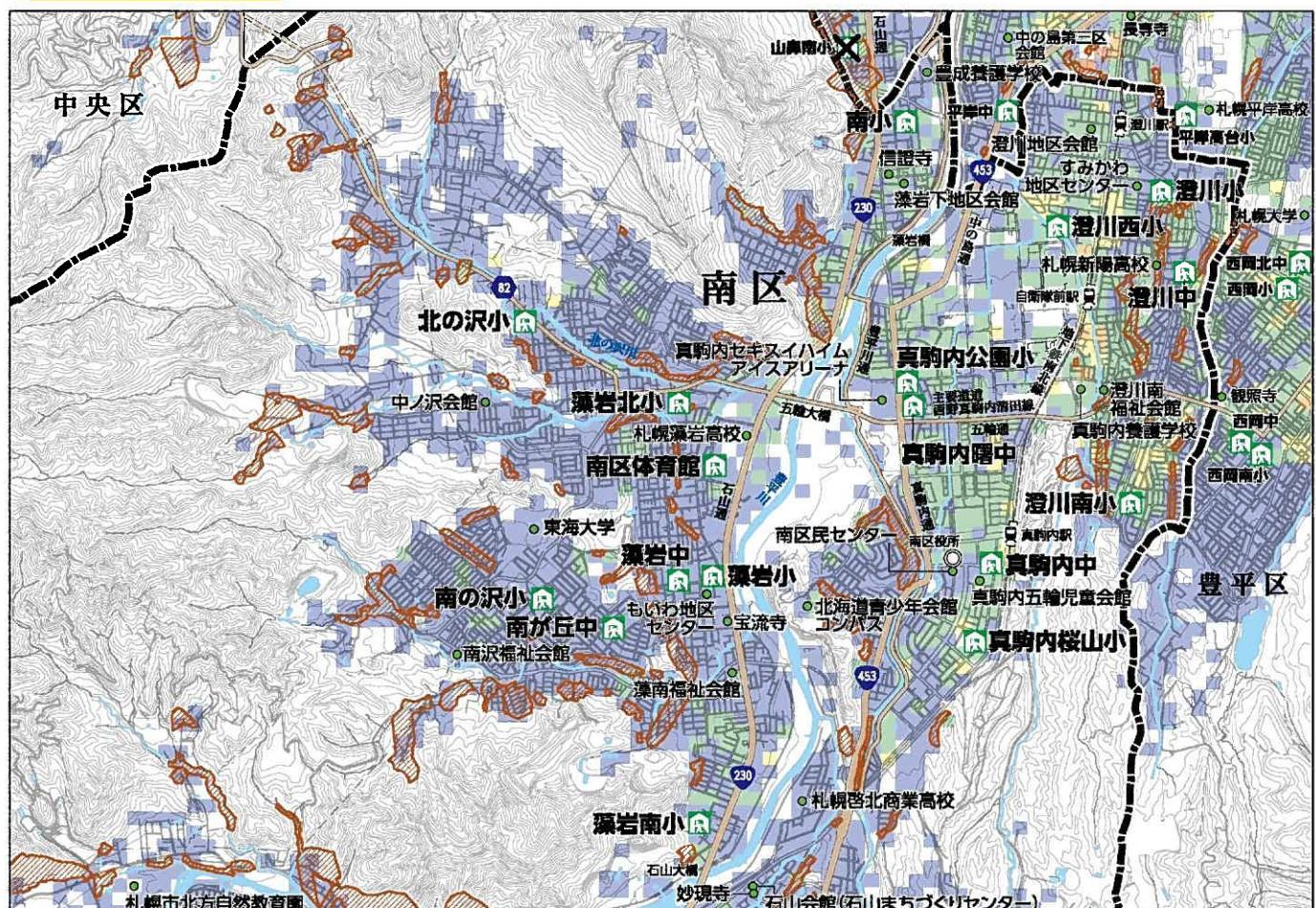


南区①

震度分布図

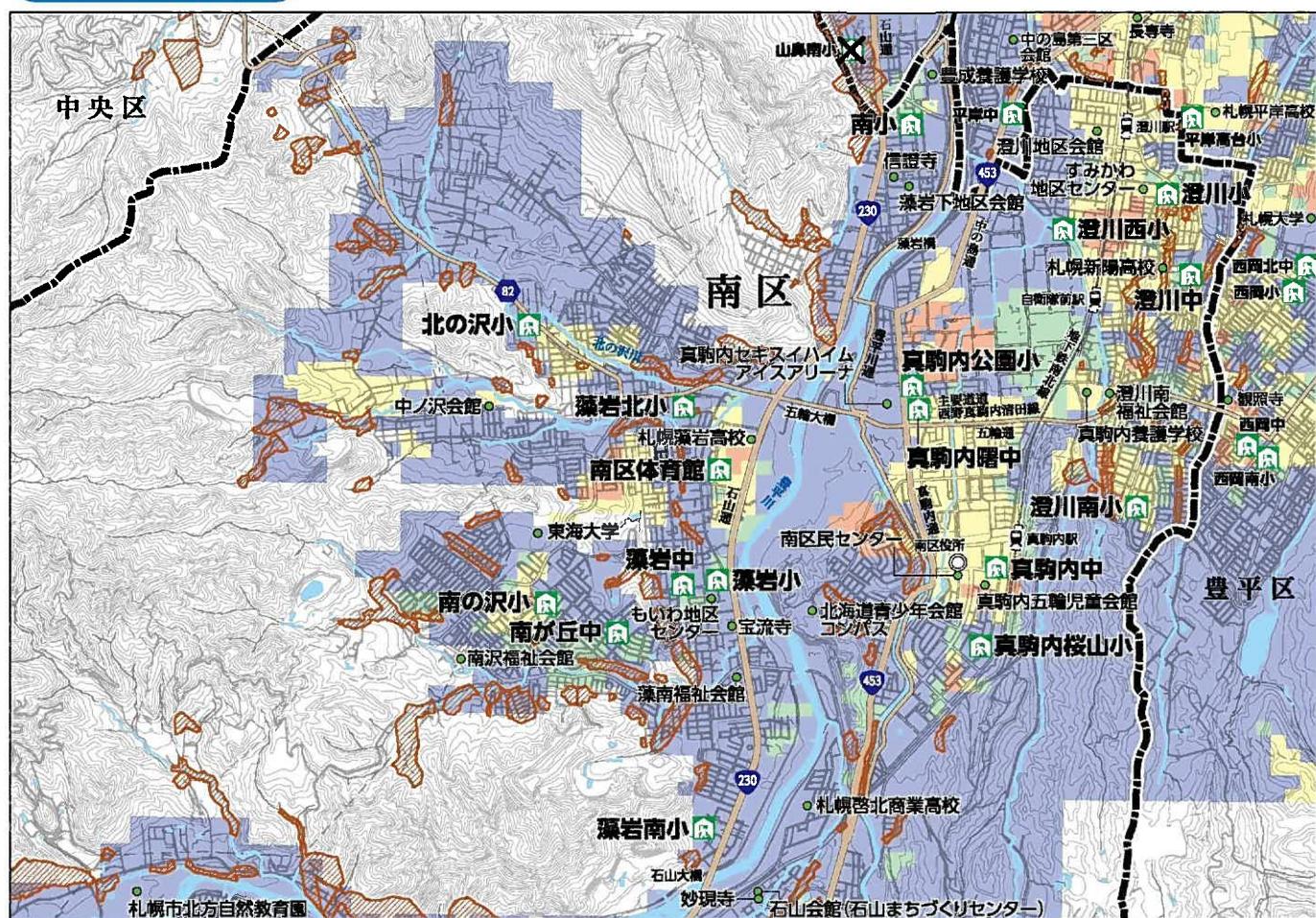


家屋全壊率図



南区①

液状化危険度図



- ▶ 震度分布図、液状化危険度図、家屋全壊率図は、「札幌市地図情報サービス」でも確認することができます。

札幌地図情報サービス

檢索

https://www.city.sapporo.jp/johoo/it/web_gis/web_gis.html



附例

-  指定緊急避難場所
兼 指定避難所(基幹)

 - ・災害から身を守るために緊急に避難する場所です。
 - ・災害の種類ごとに指定しています。

- 地震時に使用できない
指定緊急避難場所
 - 指定避難所(地域)
 - 避難者が一時的に滞在する施設です。
 - 施設管理者等により必要に応じて
開設する施設

JR・駅

—— 市電・駅

-----[駅] ----- 地下鉄・駅

国道・主要道路

—区界—

土砂災害警戒区域

市役所

区役所

●震度分布図

- | | |
|------|-------------|
| 震度7 | 強烈な揺れの |
| 震度6強 | 定された揺れの |
| 震度6弱 | 定されるとされる揺れの |
| 震度5強 | 強烈な揺れの |
| 震度5弱 | 強烈な揺れの |

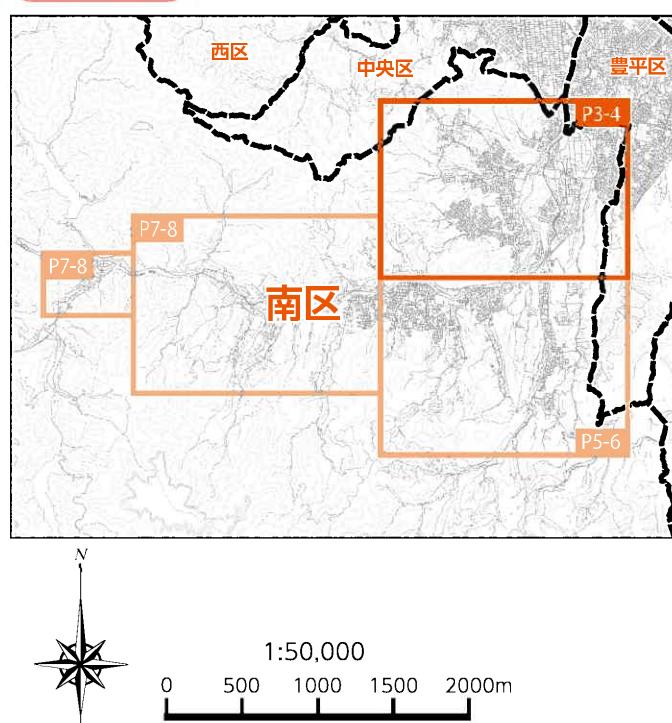
●液状化危険度図

- 液状化発生の可能性が高い
 - 液状化発生の可能性がある
 - 液状化発生の可能性が低い
 - 液状化発生の可能性が極めて低い

●家屋全壊率図

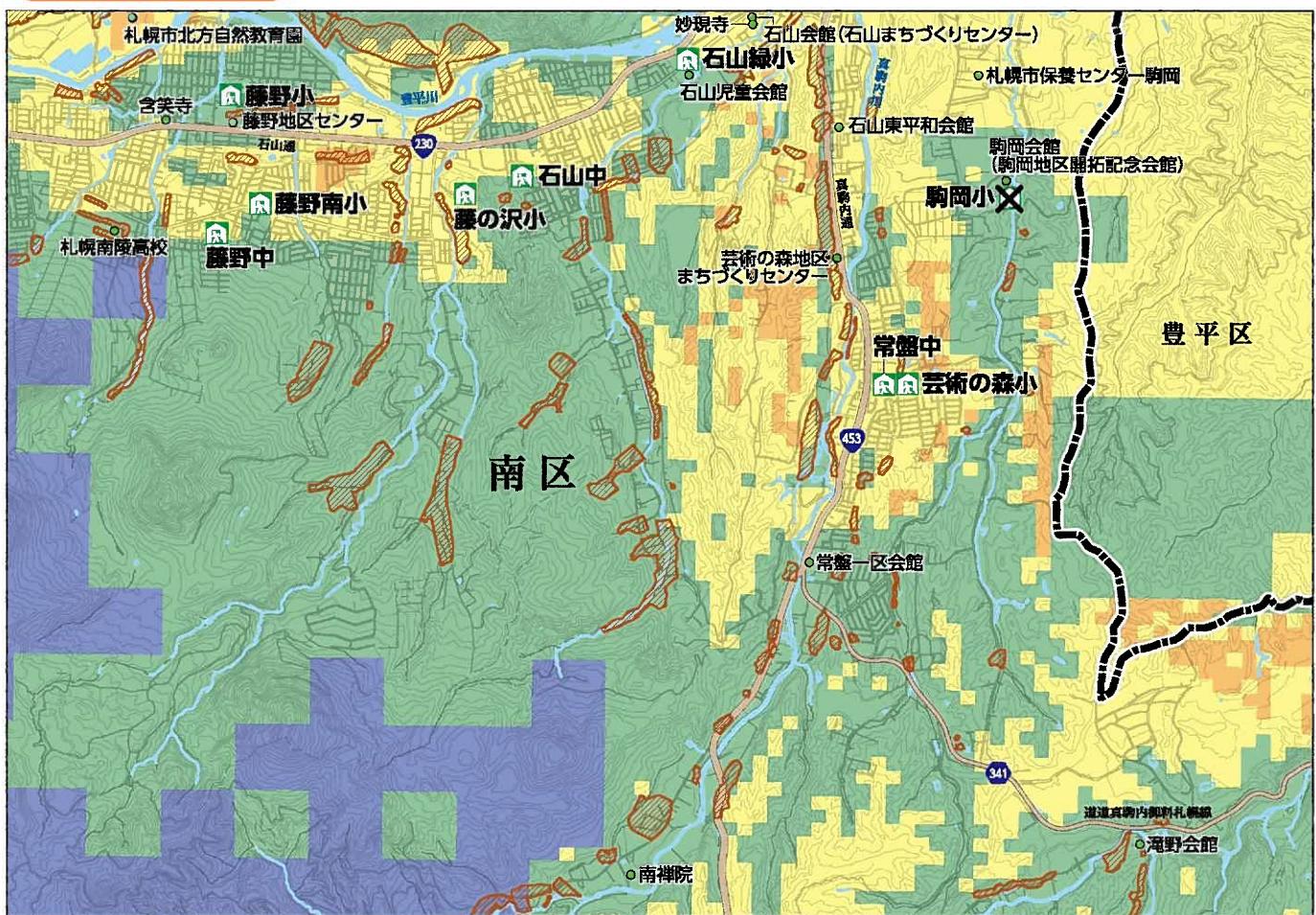
- 20%以上全壊
 - 10%以上20%未満全壊
 - 5%以上10%未満全壊
 - 1%以上5%未満全壊
 - 1%未満全壊

索引圖

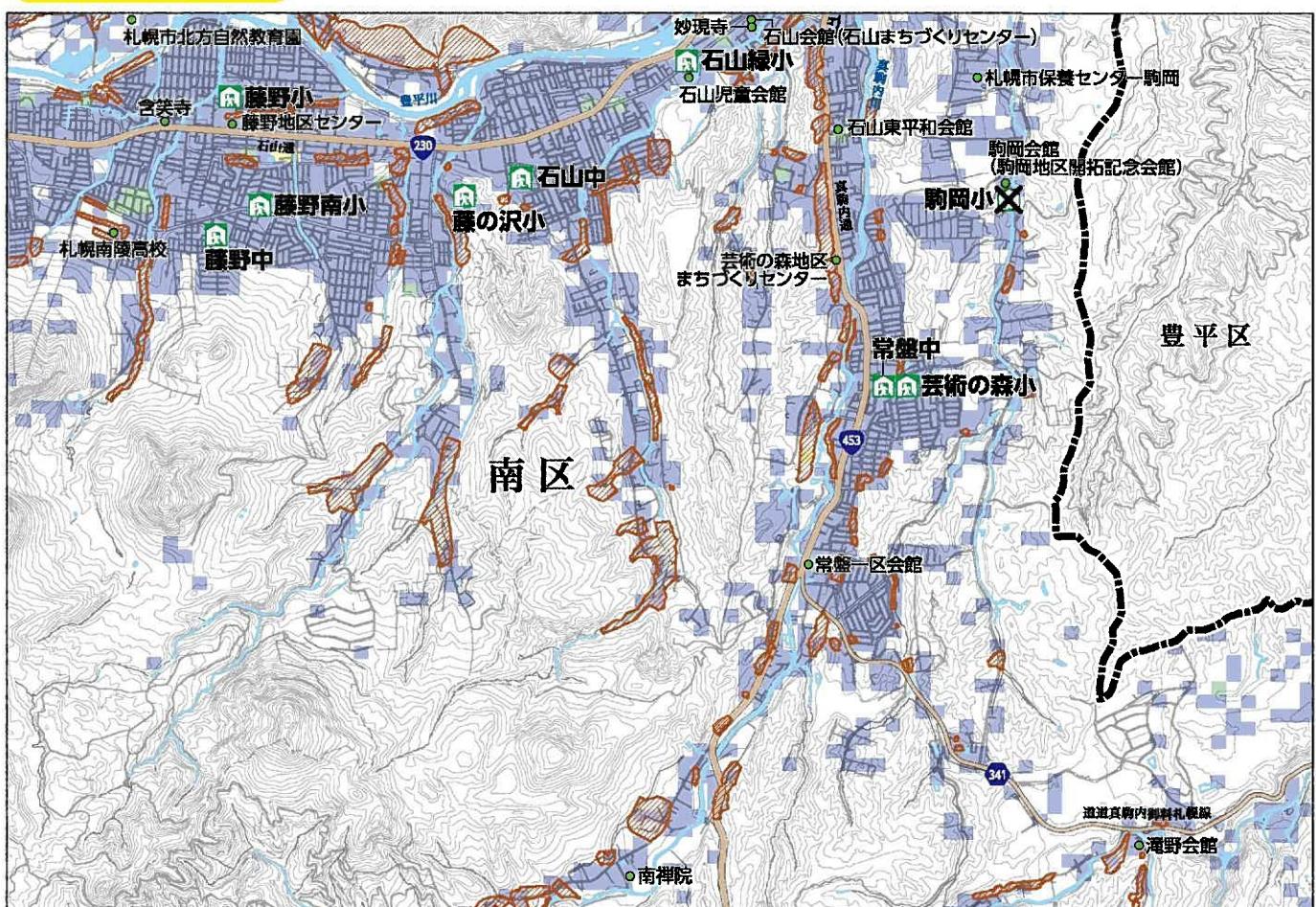


南区②

震度分布図

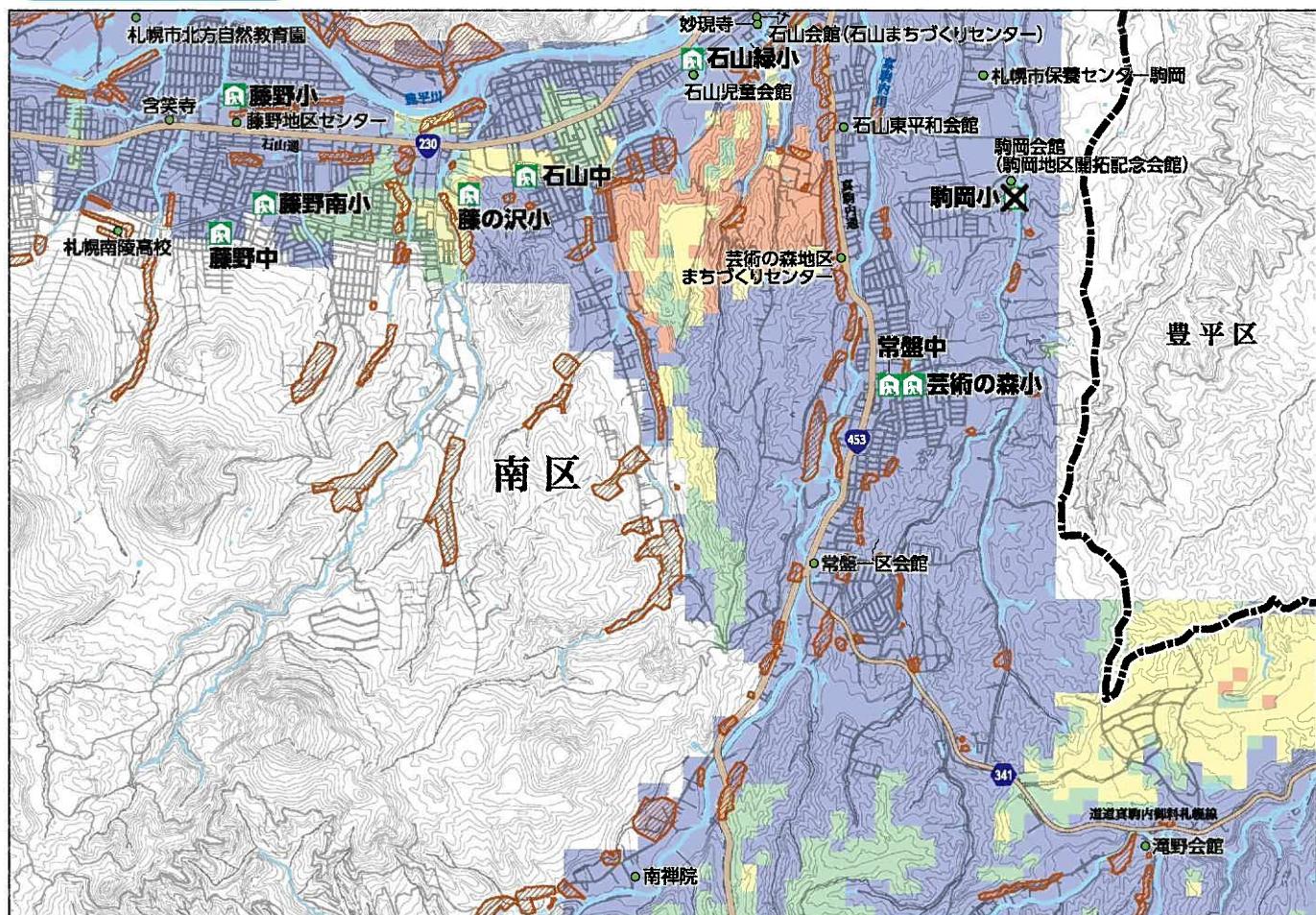


家屋全壊率図



南区②

液状化危険度図



▶ 震度分布図、液状化危険度図、家屋全壊率図は、「札幌市地図情報サービス」でも確認することができます。

札幌地図情報サービス

検索

https://www.city.sapporo.jp/johoo/it/web_gis/web_gis.html



凡例

■ 指定緊急避難場所
兼 指定避難所(基幹)

- ・災害から身を守るために緊急に避難する場所です。
- ・災害の種類ごとに指定しています。

✗ 地震時に使用できない
指定緊急避難場所

● 指定避難所(地域)
・避難者が一時的に滞在する施設です。
・施設管理者等により必要に応じて開設されます。

—〔人〕— JR・駅

—〔人〕— 市電・駅

—〔人〕— 地下鉄・駅

— 国道・主要道路

— 区界

■ 土砂災害警戒区域

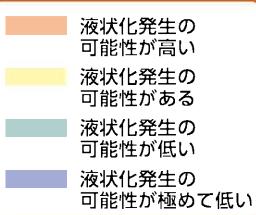
● 市役所

○ 区役所

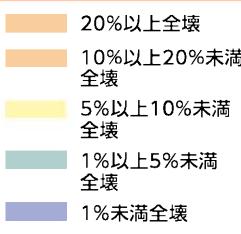
震度分布図



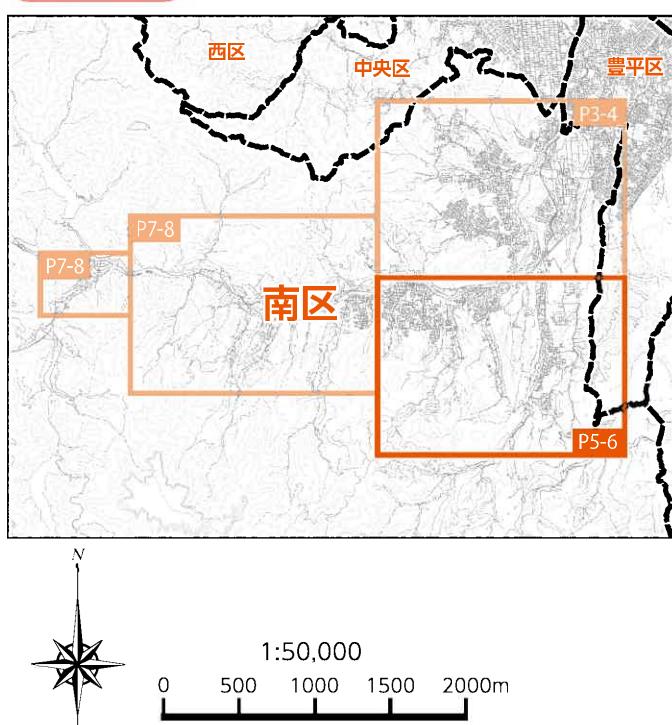
液状化危険度図



家屋全壊率図

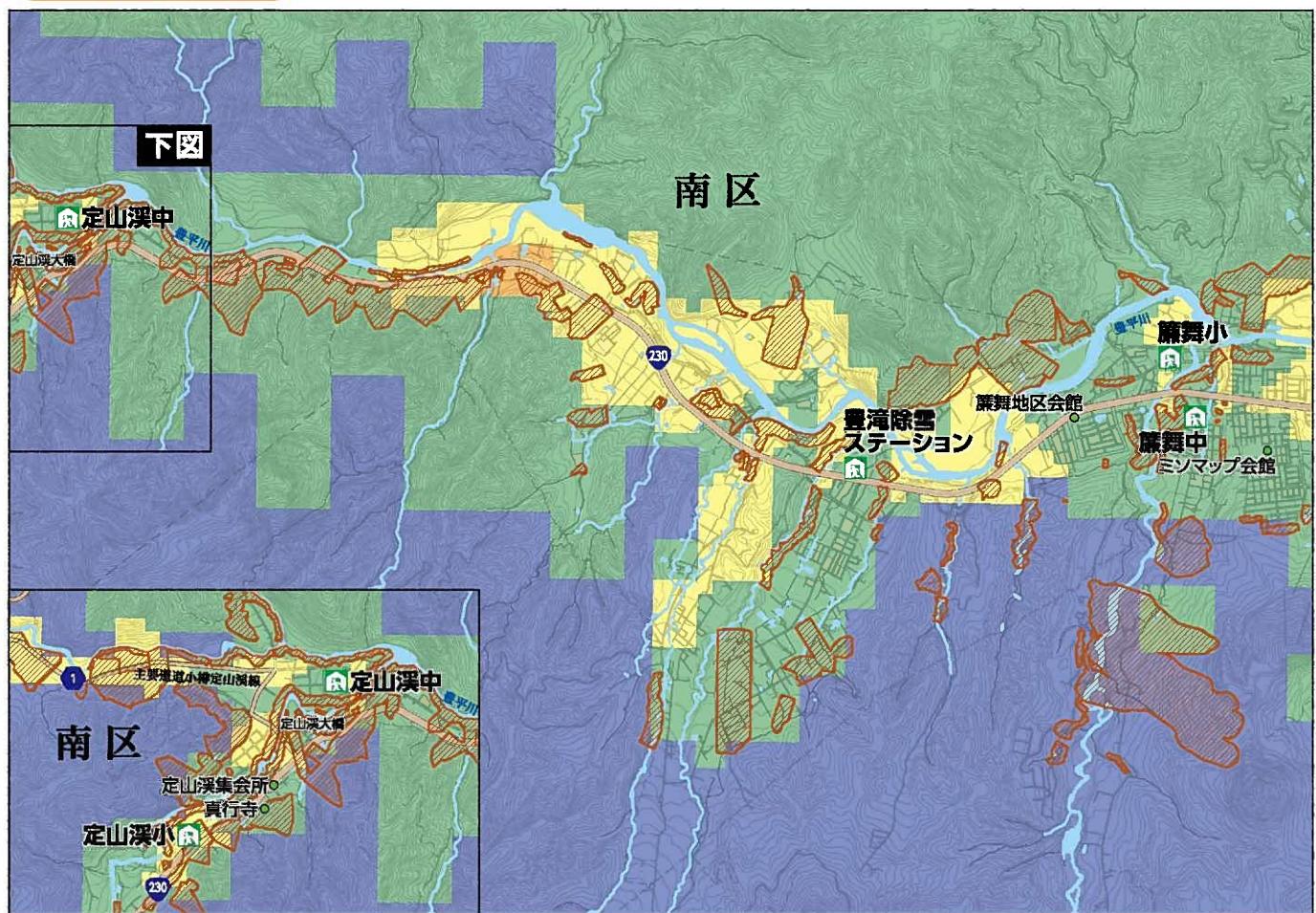


索引図

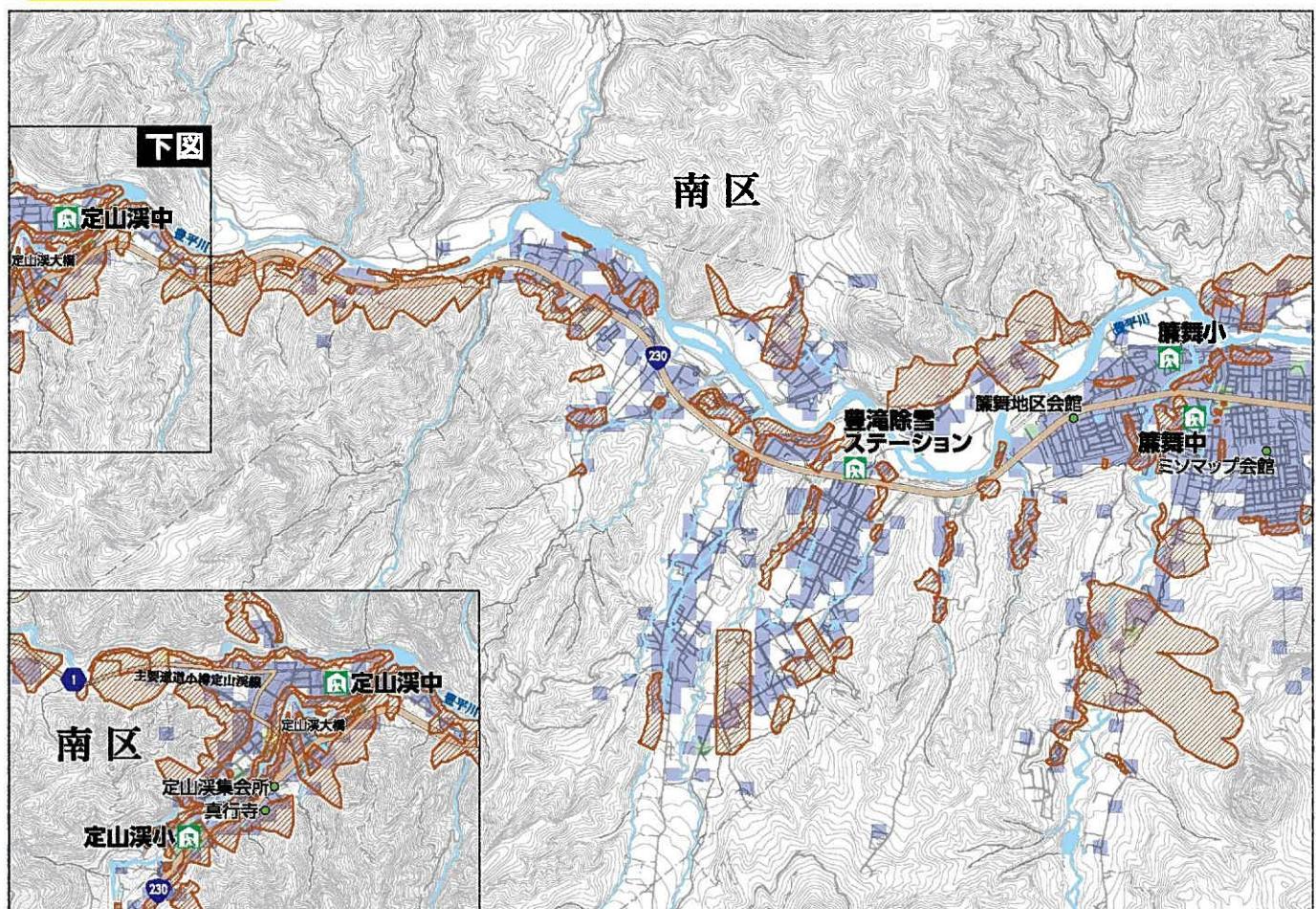


南区③

震度分布図

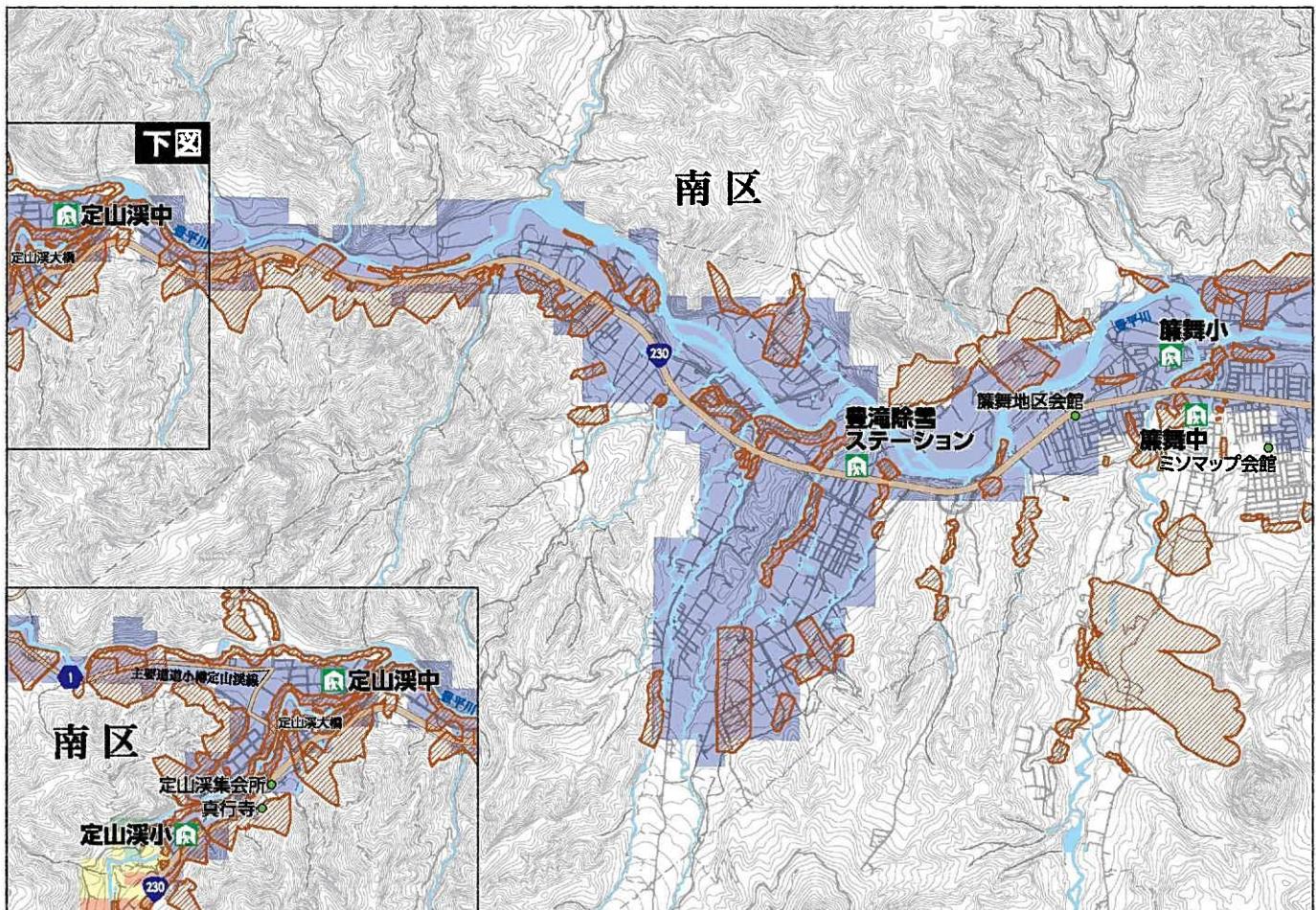


家屋全壊率図



南区③

液状化危険度図



▶ 震度分布図、液状化危険度図、家屋全壊率図は、「札幌市地図情報サービス」でも確認することができます。

札幌地図情報サービス

検索

https://www.city.sapporo.jp/johoo/it/web_gis/web_gis.html



凡例

- 指定緊急避難場所
兼 指定避難所(基幹)
 - 災害から身を守るために緊急に避難する場所です。
 - 災害の種類ごとに指定しています。

- 地震時に使用できない
指定緊急避難場所

- 指定避難所(地域)
 - 避難者が一時的に滞在する施設です。
 - 施設管理者等により必要に応じて開設されます。

JR・駅

市電・駅

地下鉄・駅

国道・主要道路

区界

土砂災害警戒区域

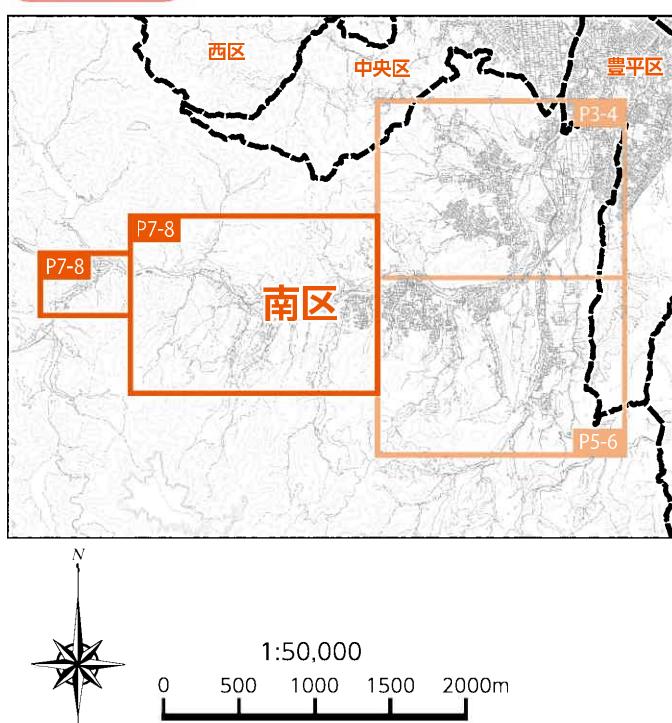
市役所

区役所

震度分布図

震度7	強 想 さ れ る 揺 れ の
震度6強	
震度6弱	
震度5強	
震度5弱	

索引図



家屋全壊率図

20%以上全壊
10%以上20%未満 全壊
5%以上10%未満 全壊
1%以上5%未満 全壊
1%未満全壊

指定避難所一覧

- ▶ 避難所の位置や開設状況は「さっぽろ防災ポータル」や「札幌市防災アプリ「そなえ」」で確認することができます。

さっぽろ防災ポータル 検索 <https://bousai.city.sapporo.jp/>



指定緊急避難場所 兼 指定避難所（基幹）

- 災害から身を守るために避難する場所です。
- 災害の危険性がなくなるまで一定期間滞在などをする指定避難所（基幹）を兼ねています。

施設名・住所	施設名・住所	施設名・住所	施設名・住所
澄川西小学校 澄川2条5丁目7-2 (P3-4)	藻岩中学校 川沿7条3丁目4-1 (P3-4)	芸術の森小学校 常盤2条3丁目1 (P5-6)	
澄川小学校 澄川5条4丁目1-1 (P3-4)	藻岩南小学校 川沿18条2丁目1-15 (P3-4)	駒岡小学校 ※地震時には使用できません (P5-6)	
澄川南小学校 澄川5条13丁目7-1 (P3-4)	南が丘中学校 南沢2条1丁目17-1 (P3-4)	簾舞小学校 簾舞1条4丁目2-1 (P7-8)	
澄川中学校 澄川6条6丁目1-10 (P3-4)	南の沢小学校 南沢3条2丁目18-1 (P3-4)	簾舞中学校 簾舞3条3丁目3-33 (P7-8)	
真駒内中学校 真駒内幸町3丁目1-1 (P3-4)	北の沢小学校 北ノ沢1727番地5 (P3-4)	定山渓小学校 定山渓温泉東4丁目308 (P7-8)	
真駒内桜山小学校 真駒内泉町3丁目13-1 (P3-4)	石山緑小学校 石山1条4丁目1-1 (P5-6)	定山渓中学校 定山渓温泉西1丁目31 (P7-8)	
真駒内公園小学校 真駒内曙町2丁目1-1 (P3-4)	石山中学校 石山2条8丁目7-1 (P5-6)	豊滝除雪ステーション 豊滝424番地1 (P7-8)	
真駒内曙中学校 真駒内曙町2丁目1-2 (P3-4)	藤の沢小学校 石山528番地 (P5-6)		
南小学校 南31条西9丁目2-1 (P3-4)	常盤中学校 常盤2条2丁目21-1 (P5-6)		
藻岩北小学校 川沿2条3丁目7-1 (P3-4)	藤野小学校 藤野2条7丁目7-1 (P5-6)		
南区体育館 川沿4条2丁目2-1 (P3-4)	藤野南小学校 藤野4条6丁目26-1 (P5-6)		
藻岩小学校 川沿7条2丁目3-1 (P3-4)	藤野中学校 藤野5条6丁目3-1 (P5-6)		



指定避難所（地域）

- 指定避難所（基幹）を補完する施設です。

- 状況に応じて、避難所として開設されます。

施設名・住所	施設名・住所	施設名・住所	施設名・住所
澄川地区会館 澄川3条2丁目6-1 (P3-4)	札幌藻岩高校 川沿3条2丁目1-1 (P3-4)	芸術の森地区まちづくりセンター 石山東7丁目1-31 (P5-6)	定山渓集会所 定山渓温泉東4丁目 (P7-8)
澄川南福祉会館 澄川4条10丁目2-7 (P3-4)	もいわ地区センター 川沿8条2丁目4-15 (P3-4)	石山東平和会館 石山東4丁目8-12 (P5-6)	ミソマップ会館 簾舞4条2丁目10-18 (P7-8)
すみかわ地区センター 澄川4条4丁目4-40 (P3-4)	宝流寺 川沿9条2丁目1-17 (P3-4)	駒岡会館（駒岡地区開拓記念会館） 真駒内143番地 (P5-6)	
札幌新陽高校 澄川5条7丁目1-1 (P3-4)	藻南福祉会館 川沿11条2丁目3-1 (P3-4)	滝野会館 滝野102番地 (P5-6)	
真駒内養護学校 真駒内東町2丁目2-1 (P3-4)	南沢福祉会館 南沢1822番地 (P3-4)	常盤一区会館 常盤6条2丁目107 (P5-6)	
南区民センター 真駒内幸町2丁目2-1 (P3-4)	東海大学 南沢5条1丁目1-1 (P3-4)	含笑寺 藤野2条9丁目5-1 (P5-6)	
真駒内五輪児童会館 真駒内泉町3丁目1-6 (P3-4)	中ノ沢会館 中ノ沢1711番地3 (P3-4)	藤野地区センター 藤野2条7丁目2-1 (P5-6)	
真駒内セキスイハイムアイスアリーナ 真駒内公園1-1 (P3-4)	札幌啓北商業高校 石山1条2丁目15-1 (P3-4)	札幌南陵高校 藤野5条10丁目1-1 (P5-6)	
北海道青少年会館コンパス 真駒内柏丘7丁目8-1 (P3-4)	石山会館（石山まちづくりセンター） 石山1条4丁目1-1 (P3-4、5-6)	札幌市保養センター駒岡 真駒内600番地20 (P5-6)	
豊成養護学校 南30条西8丁目1-50 (P3-4)	妙現寺 石山2条2丁目9-1 (P3-4、5-6)	南禅院 常盤330番地3 (P5-6)	
信證寺 南33条西10丁目5-21 (P3-4)	札幌市北方自然教育園 白川1814番地 (P3-4、5-6)	簾舞地区会館 簾舞3条6丁目8-25 (P7-8)	
藻岩下地区会館 南34条西9丁目2-1 (P3-4)	石山児童会館 石山1条4丁目1-1 (P5-6)	真行寺 定山渓温泉東3丁目256 (P7-8)	

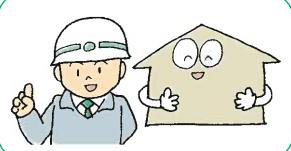
事前の備え

住宅の耐震化

過去の大地震の被害状況から、昭和56年以前に建てられた、いわゆる旧耐震基準の建築物の被害が大きいことがわかっています。まずは、自分の家がいつ建てられたか確認しましょう。

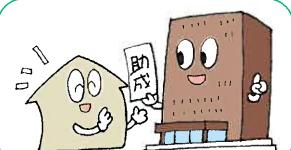
1 耐震診断を受けましょう。

旧耐震基準で建てられた建物は、地震により倒壊する可能性があります。
耐震診断を受け、自分の家が安全かどうか確かめましょう。



2 耐震診断に対する助成制度

札幌市では、昭和56年5月以前に建築された木造住宅に対して、耐震診断の派遣制度や耐震化に要する費用の一部を補助する制度を実施しています。



【問合せ先】 都市局建築指導部建築安全推進課

電話 011-211-2867

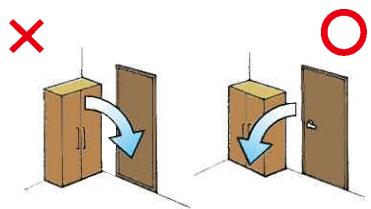
家具の固定と安全確保

1 大型の家具や家電はしっかり固定しましょう。



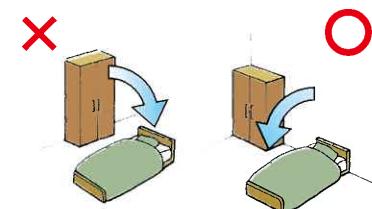
1 大型の家具など固定

2 家具の転倒により避難口をふさがないように配置しましょう。



2 転倒により避難口をふさがない

3 家具の転倒方向には寝ないようにしましょう。



3 転倒方向に寝ない

停電への備え

平成30年に発生した北海道胆振東部地震では、道内で長時間にわたり停電となりました。停電は日常生活に様々な支障をきたします。

1 カセットコンロや電源を準備しましょう。

IH調理器や給湯・暖房設備は使用できません。カセットコンロやポータブルストーブ、充電式ポータブル電源などを準備しましょう。

発電機は一酸化中毒による死亡事故が発生する恐れがあるため、屋内では使用しないでください。

4 水を確保しましょう。

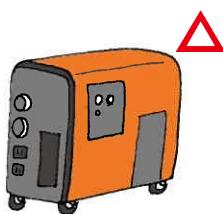
断水し、トイレも流せなくなります。飲料水の準備やお風呂に水をためるなど、水を確保しましょう。(マンション等、高層階の方は注意しましょう。)

5 停電復旧時の火災に注意しましょう。

停電復旧時に電気が通ると火災の恐れがあります。停電時はブレーカーの電源を落とし、復旧後に電源を入れるようにしましょう。



充電式ポータブル電源



発電機

2 モバイルバッテリーを準備しましょう。

携帯電話やスマートフォンは、家族との連絡、各種情報の入手に有効です。日頃から充電を心がけ、乾電池式のモバイルバッテリーなども準備しましょう。

3 車のガソリンは多めにしておきましょう。

車が使えると、暖をとったり、テレビ・ラジオの視聴やシガーソケットからの充電が可能です。日頃からガソリンは多めを心がけましょう。

地震発生後の行動

- 自分や家族の安全を守るために、地震が発生しても、慌てず行動できるかがポイントとなります。
- いざという時に慌てないように、地震発生後の標準的な行動パターンをしっかりと覚えておきましょう。

地震発生時

【自宅では】



- 慌てず落ち着いて行動しましょう。



- テーブルなどの下にもぐり、身を守りましょう。
- 窓や家具から離れましょう。

【お店や乗り物では】



- エレベーターは使わず、係員や乗務員の指示に従いましょう。
- 商品などの落下に気を付けましょう。

地震発生から数時間

【身の安全を確保しましょう】



- ガラス片でケガをしないようスリッパや靴をはきましょう。



- テレビやラジオで正しい情報を入手しましょう。
- 「さっぽろ防災ポータル」や防災アプリ「そなえ」を確認しましょう。

【近所の方と助け合いましょう】



- 近所の方と安否確認をしましょう。
- 建物に閉じ込められた人もいますので、協力して救助活動を行いましょう。

地震発生後の行動

▶「さっぽろ防災ハンドブック」でも地震発生後の行動を確認することができます。

さっぽろ防災ハンドブック 検索

<https://www.city.sapporo.jp/kikikanri/aramasi/panf.html>



地震発生から数日間

【避難する場合】P9参照



- 火災予防のため、ガスの元栓を閉め、ブレーカーを落としましょう。
- 食料や飲料水のほか、衣料品や防寒衣など必要なものを用意しましょう。

P13 参照



- 高齢者や障がい者などの要配慮者には積極的に避難を手伝いましょう。

【自宅で生活する場合】



- ドアや窓が開閉できるかどうか、電気や水道が使えるかどうか、家の被害を確認しましょう。



- 備蓄品で生活します。
(しばらくは電気や水道は使えません)

【避難所での生活】

- 避難所は被災者が生活する場所であり、被災者による自主運営が基本です。
- 共同生活のルールにしたがい、積極的に運営に協力しましょう。
- 集団生活のため風邪が流行しやすく、ストレスも多いので、衛生面や体調管理に気をつけましょう。



2018年北海道胆振東部地震

【もとの生活に戻るために】



- 様々な生活再建支援制度を活用しましょう。

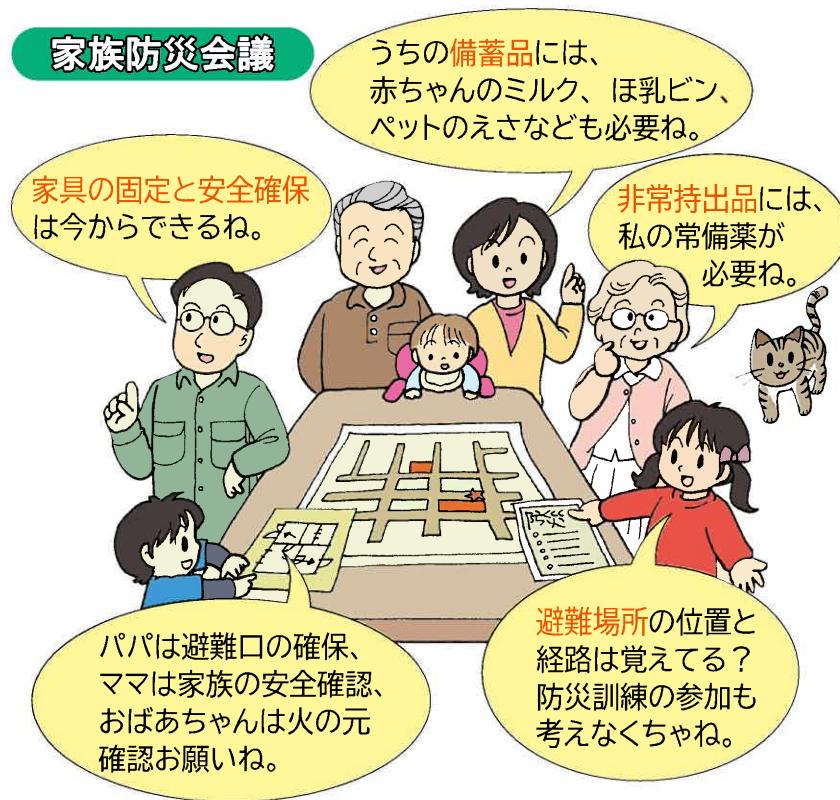


- 町内会などの地域のコミュニティ再建や地域の見守り活動へ協力しましょう。

わが家の防災メモ

- 備蓄品や事前の備えについて、家族で話し合ってみましょう。
- 地震が起きたときの行動手順や避難所についても確認してみましょう。

家族防災会議



✓ 避難する場所は

指定緊急避難場所 兼 指定避難所（基幹）

施設名

住所

✓ 家族の連絡先は

(誰の連絡先) (電話番号など)

(誰の連絡先) (電話番号など)

(誰の連絡先) (電話番号など)

備蓄品・非常持出品

- 食料品や飲料水は最低3日分用意しましょう。
- 家族構成にあわせて必要なものをそろえ、使用できるか定期的に確認しましょう。また、賞味期限などを確かめておき隨時更新しましょう。
- チェックリストの空欄に必要だと思うものを書き込み、いざというときに備えましょう。

備蓄品・非常持出品共通

<input type="checkbox"/> 食料品
<input type="checkbox"/> 飲料水
<input type="checkbox"/> ティッシュペーパー
<input type="checkbox"/> ウェットティッシュ
<input type="checkbox"/> 水のいらないシャンプー
<input type="checkbox"/> 乾電池や携帯電話のバッテリー
<input type="checkbox"/> 粉ミルク・液体ミルク・紙おむつ
<input type="checkbox"/> ペット用品(えさなど)
<input type="checkbox"/>

備蓄品

<input type="checkbox"/> カセットコンロ
<input type="checkbox"/> ランタン(LEDなど)
<input type="checkbox"/> 給水容器(ポリタンクなど)
<input type="checkbox"/> 携帯トイレ
<input type="checkbox"/> 工具類・ロープ
<input type="checkbox"/>

非常持出品

<input type="checkbox"/> 懐中電灯
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ
<input type="checkbox"/> 衣類
<input type="checkbox"/> 厚手の手袋
<input type="checkbox"/> 救急セット・常備薬
<input type="checkbox"/> お薬手帳
<input type="checkbox"/> ライター
<input type="checkbox"/> 現金・貴重品
<input type="checkbox"/> 生理用品
<input type="checkbox"/>

感染症対策

<input type="checkbox"/> マスク
<input type="checkbox"/> 消毒液
<input type="checkbox"/> 体温計
<input type="checkbox"/> スリッパ・上履き
<input type="checkbox"/>

冬の備え

<input type="checkbox"/> ポータブルストーブ
<input type="checkbox"/> 防災保湿シート
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>

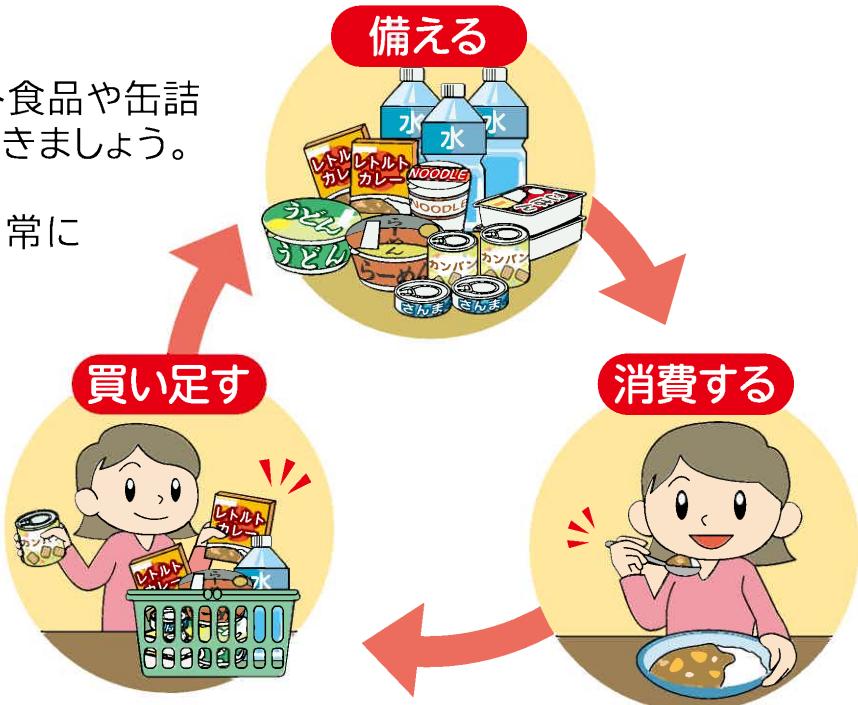
冬の備え

<input type="checkbox"/> 防寒衣・防寒靴
<input type="checkbox"/> 寝袋・毛布
<input type="checkbox"/> 携帯カイロ
<input type="checkbox"/>

知っておこう

ローリングストック法

- 普段から使っているレトルト食品や缶詰などを少し多めに購入しておきましょう。
- 使った分だけ買い足して、常に一定量の備蓄をしましょう。
- ローリングストック法であれば、非常食の管理や継続が簡単にできます！



高層建築物の備え

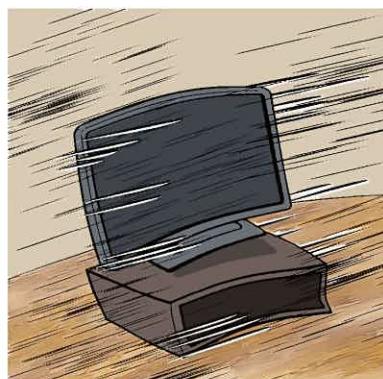
マンションなどの高層建築物では、長周期地震動※による影響が大きいので、事前に備えましょう。

- ①高層階では、地表より揺れが大きくなることがあります。



- ②上階では、長く揺れ、揺れ幅も大きくなる傾向があります。

家具などをしっかりと固定しましょう。



- ③エレベーターは停電以外でも停止することがあり、上階への水や生活物資の輸送に支障をきたします。

水や食料などを多めに備蓄しておきましょう。



- ④玄関のドアが開かなくなることがあります。

避難口を確保しましょう。



※長周期地震動とは、大きな地震が発生したときに生じる、1周期（1 往復するのにかかる時間）が長い揺れのことです。詳しくは、気象庁のページで確認することができます。



札幌市 地震防災マップ

南区版

○配布場所

札幌市役所 : 札幌市中央区北1条西2丁目7階北側 危機管理対策室
南区役所 : 札幌市南区真駒内幸町2丁目2番1号

情報の入手先

さっぽろ防災ポータル

検索



<https://bousai.city.sapporo.jp/>
札幌市の防災、災害時のポータルサイト。
避難情報の発令区域、避難場所の開設状況などを確認できます。

札幌市地図情報サービス

検索

https://www.city.sapporo.jp/johoo/it/web_gis/web_gis.html
震度分布図、液状化危険度図、家屋全壊率図（P3～P8）の拡大表示、住所での検索ができます。

札幌市防災アプリ そなえ

検索

<https://www.city.sapporo.jp/kikikanri/apri.htm>



避難情報や避難場所の情報などを配信します。



札幌市危機管理対策室
Twitter

[@sapporo_bousai](https://twitter.com/sapporo_bousai)



避難情報や避難場所の開設状況などの災害に関する情報をツイートします。



フォロー

緊急地震速報

強い揺れが来る前にテレビ、携帯電話で地震を伝えます。

緊急地震速報とは地震の発生直後に、震源に近い地震計で震源や地震の規模（マグニチュード）を直ちに推定し、これに基づいて強い揺れの到達時刻や震度を推定し、可能な限り素早く知らせる情報です。

緊急地震速報を有効に活用するためには、適切に行動できるように「訓練」しておくことが大切です。

災害用伝言ダイヤル

「171」で安否情報を音声により伝達します。



ご利用方法は、「171」をダイヤルし、音声ガイドに従って伝言の録音や再生を行います。

災害用伝言ダイヤルは、大規模な災害が発生した場合に提供を開始し、被災住民の皆様の安否を伝える声の伝言板です。

緊急連絡先

■ 緊急連絡先

● 警察署

110



● 消防署

119



■ テレホンサービスの案内

● 災害（けが）救急病院

011-201-0099



● 北海道救急医療情報案内センター

0120-20-8699 011-221-8699 (携帯電話)

このマップ・避難等に関するお問合せは

札幌市危機管理対策室

電話 011-211-3062

<https://www.city.sapporo.jp/kikikanri/index.html>



南区市民部総務企画課 電話 011-582-2400



さっぽろ市
03-N02-21-2092
R3-3-51

制作・著作 札幌市危機管理対策課

SAPP_RO

測量法に基づく国土地理院長承認（使用） R 3JHs 514